

## Build Live Japan 2018 応募要項

2018年11月9日

Build Live はインターネットや BIM ( Building Information Modeling )などの IT 技術を活用した建設プロセスを公開しながら進める仮想の公開建築コンペです。

Build Live Japan 2018 (以下 BLJ2018) の課題敷地は、埼玉県さいたま市の東南部に位置する「美園地区」に設定します。

BLJ2018 ではチームのたくさんの関係者が BIM を活用しイノベーティブなプロセスにチャレンジし、それぞれが目覚ましい成果を上げられ、充実した経験となることを期待します。

BLJ2018 では独立したプロポーザルを実施せず、Build Live を開催します。

### 1. 主催者など

主催：一般社団法人 buildingSMART Japan <http://www.building-smart.jp/>

共催：UDCMi (アーバンデザインセンターみその) <http://www.misono-tm.org/udcmi/>

### 2. 事務局

Build Live 事務局 [BuildLive@building-smart.jp](mailto:BuildLive@building-smart.jp)

### 3. 応募資格

BLJ2018 の開催趣旨に賛同いただける、チーム、個人、どなたでも参加できます。その場で作ったチーム、複数のグループや個人の混成チームによる応募も可能です。

### 4. 応募要件

高速インターネット回線が必要です。Build Live では、各種のデータ提供、提出をインターネット経由で行います。課題提出に必要な上り側の速度を確保してください (ADSL 等は下りよりも上りの速度が遅いのでご注意ください)。なお、インターネット利用にかかる費用は応募者負担とします。

### 5. SNS のアカウント作成

主催者は問い合わせや情報共有のために Facebook に「Build Live Japan 2018 ページ」を作成し活用しますので、応募者は Facebook にアカウントを作成のうえログインし「いいね」してください。

## 6. アピールサイトの作成と投稿内容

応募者は、Blog、SNS 等によるアピールサイトを設け、Build Live の取り組みについて自己アピールを投稿してください。アピールサイトへの投稿内容は次を参考にしてください。

- ・ 課題に対する提案内容：条件の読み解き、アイデア、代替案、設計のポイントなど
- ・ BIM への取り組み：ポイントとなった議論や判断、判断に使われたデータとその説明、データの受け渡しの状況、アイデア、作業の様子など
- ・ データの説明：データ共有サイトへアップロードした間データ、成果物などの説明

なお、アピールサイトのコンテンツは 2019 年 3 月末まで維持してください。

## 7. 課題敷地

課題敷地は埼玉県さいたま市内、埼玉高速鉄道埼玉スタジアム線の終点浦和美園駅付近の造成地区に設定します。詳細は、BLJ2018 公式 Blog、データ共有サイトなどにて順次公開します。該当敷地の周辺は住宅があるため、敷地や周辺の確認等で現地を訪れる際は、周辺住民の方々へ迷惑をかける行為が無いよう注意してください。

## 8. スケジュール

- 11 月上旬：開催概要公開
- 11 月上旬～：Build Live 課題概要など順次公開
- 11 月 20 日：参加登録手続き締め切り
- 12 月 3 日 13:00：Build Live 開始。課題詳細公開
- 12 月 7 日 13:00：Build Live 終了
- 12 月中旬：審査会
- 12 月中旬：結果公表
- 2019 年 1 月中旬：作品集原稿締め切り
- 2016 年 2 月下旬：まとめシンポジウム開催

## 9. 提出物と提出方法

提出物	提出時期	内容	ファイル名※	提出方法※
BIM 計画書	12/3	メンバーの役割、情報の流れ、引き渡す情報の内容、判断、ツール	nn_BEP.pdf	データ共有サイトへ
BIM 連携図	12/3	ツール間の連携ネットワーク図、ファイル形式を表示	nn_SOFT.pdf	アップロード
中間データ	12/3 ~ 12/7	取り組みを検証できるデータ。データ交換に用いたファイルなど	任意	
最終提出物※	~ 12/7	① エリア全体へのコンセプト、提案、機能配置、長期計画など ② 施設計画案と説明（機能説明、平立断面図、形態、機能配置） ③ 計画への BIM の活用について説明 ④ BIM モデルの諸室面積が得られる IFC ファイル	nn_master.pdf nn_plan.pdf nn_bimact.pdf nn_rooms.ifc	
作品集原稿	2019/1 頃	各チームの取り組みを紹介した作品集原稿 ※日程の詳細は別途連絡	別途指示	別途指示

※ファイル名の nn\_は参加登録後に応募チーム毎に番号を通知

※データ共有サイトは aconex を利用します。ログイン ID、パスワードは参加登録後に通知

※最終提出物には pdf 以外に、元ファイルや関連ファイルを含めても可（一般的な形式とする）

## 10. 審査員

中村 勉 氏 : 中村勉総合計画事務所代表 建築家

松家 克 氏 : ARX 代表 建築家

UDCMi (アーバンデザインセンターみその)

buildingSMART Japan

## 11. 審査

①審査員の視点から評価を行います。これまでの Build Live では、提出作品の動向を踏まえながら、BIM の特性を活かした作品をより高く評価してきました。審査会では、チームに説明を依頼する場合があります。方法は別途指示します（審査会への TV 会議プレゼンを想定）。

②応募者が Blog や SNS に投稿された取り組みのアップीलを確認しながら、プロセスの評価を行います。ここでは主に buildingSMART Japan によって、技術的な取り組みに対する評価を行います。

## 12. 各賞

主催者および審査員、協賛企業による審査を行い、参加チームの中から以下の賞を授与します。

- ・審査員賞として最優秀賞、優秀賞など
- ・技術賞としてアワード
- ・協賛企業の冠賞

なお、BLJ2018 の受賞には、該当敷地に関するいかなる権利付与もありません。

## 13. 結果発表

12月中旬を目途に公式 Blog 上などで公開します。

## 14. 参加登録手続き

参加を希望するグループや個人は、参加登録サイトから次の情報を登録し、参加登録手続きを完了してください。締め切りは2018年11月20日(火)の予定です。参加登録サイトのURLは公式 blog から案内します。

参加登録		
①チーム名称	20文字まで	windows, Mac, Linux でファイル、フォルダ名として利用できる文字列とする
②所属	代表的な所属先	企業名、学校名など。個人参加の場合は「個人」
③メンバーの立場	実務者、学生など	選択してください。「その他」の場合は記述する
③代表者氏名		連絡のつきやすい方としてください
⑤代表者のメールアドレス		まとめシンポジウム開催頃まで、頻繁にメールを確認頂けるアドレス
⑥メンバー一覧	氏名、所属、メールアドレス。カンマ区切り	一名を一行とし、一名ごとに改行して書き込む
⑦メンバーに人数	数値	代表者を含めた登録メンバーの総人数
⑧アピールサイトのURL	http://xxx.xxx.jp/など	Blog サイト、facebook など
アンケート		
⑨Build Live の参加経験はありますか？		選択肢からお選びください。
⑩Build Live への参加のきっかけを教えてください		
⑪チームメンバーの構成を教えてください		メンバーの所属、普段の関係、BIM 経験など
⑫Build Live へ参加し、目指す目標を教えてください		
⑬そのほかのご意見などをお書きください		

## 15. 事前説明

主催者は BLJ2018 に参加するために必要な、データ共有サイトの使い方、土地モデルの使い方などの説明はオンラインで公開しますので、応募者は、BLJ2018 の開始までに内容を把握してください。わからない場合は、問合せしてください。

主催者は、応募者に BIM プロセスを体感いただけるよう、協賛企業から提供されたサービスやソフトウェアなどを応募者に提供します。詳細は別途お知らせします。

## 16. 質疑

応募者から質疑がある場合、事務局宛メール、Facebook 等で随時受け付けます。質疑への回答は、原則として Facebook、Blog 等において公開で行い、質問者に個別に回答することはありません。回答の公開に伴い、問い合わせ内容も公開されます

問合せの内容によって、主催者の判断で回答、公開しない場合もあります。

## 17. 知的財産権および応募作品、データの取り扱い

- ・ 提出物の著作権および意匠権は応募者に保留します
- ・ 応募者は、提出物に関する著作権を行使しないことに同意することとします
- ・ 提出物に引用がある場合は、応募者が事前に引用元の著作権者に許可をとり権利侵害を回避することとします。また応募者は、引用元の著作権者が著作権を行使しない旨の同意を事前にとることとします
- ・ 応募者は、課題敷地に将来建設される建物等に提出作品との類似点が認められる場合でも著作権を行使しないことに同意することとします
- ・ 応募者は、主催者が提出物を研究、広告、宣伝などの用途のために無償で複製利用することに同意することとします
- ・ 応募者は、入手したデータを有償で第 3 者等へ提供できません
- ・ 応募者は、入手したデータを応募者、主催者など BLJ2016 の関係者を誹謗中傷する用途、あるいは公序良俗に反する用途に使用できません
- ・ 応募者は、入手したデータを公表する際に引用先を明記しなくてはなりません

## 18. 作品集の原稿依頼とまとめシンポジウム開催

主催者は BLJ2018 の作品集を制作しますので、応募者には原稿執筆を依頼します。

また、まとめシンポジウムの開催を予定しております。詳細については追ってお知らせいたします。

## 19. 個人情報の取り扱い

BLJ2018 への参加登録等で収集した応募者の個人情報は、主催者が BLJ2018 の開催および、主催者が開催する類似イベントのご案内にのみ使用します。第 3 者へ開示しません。ただし、以下の場合には法令に反しない範囲で、応募者に事前通知することなく第三者に個人情報等を開示することがあります。

- (1) 公的機関から法令に基づき開示を求められた場合
- (2) 応募者が同意した場合
- (3) 人の生命、身体、財産を保護するため必要であり、応募者の同意を得ることが困難な場合
- (4) その他、法令で開示が認められている場合

## 20. その他

応募者は、この BLJ2018 参加登録することによって、応募要項の内容に同意したものとみなします。

## 21. 公式サイト

- ・ Blog サイト : <http://bljapan2018.seesaa.net/>
- ・ Facebook : <https://www.facebook.com/BuildLiveJapan2018>

※Build Live は buildingSMART Japan の登録商標です。